

4月7日（火）、入学式を挙行し、光陵高校55期生を迎えました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、新入生と教職員だけで、時間短縮を図った上での実施となりました。困難な状況の中で始まった高校生活ですが、生徒の皆さんにとって貴重な3年間という時間を大切に過ごしてほしいと願っています。

歓迎のことば（校長あいさつ）

入学生の皆さん、ご入学おめでとうございます。光陵高校の教職員一同を代表して歓迎の意を表したいと思います。高い倍率の入学試験を経て、晴れて、今日、光陵生となりました。これからの3年間の高校生活に向けて、大きな期待と同時に、不安を感じているかもしれません。本来ならここに在校生や、本校の教育活動をご支援いただいている来賓の方々などもご列席いただき、保護者の方々にも皆さんの晴れ姿を見ていただきたいところですが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、このような形での入学式となりました。

光陵高校は、次代を担う「心やさしき社会のリーダー」を育てたいと考えています。時代は変化し、世の中は大きく変わっていきます。そして、今、私たち人類は大きな試練、誰もが経験したことのないような大きな試練に直面しています。今、この時、一人ひとりがどのように考え、どのような行動をとればよいのかが、問われています。

本来なら、期待していた光陵高校での生活が今日から始まるはずでしたが、来週末までは、臨時休業となります。その先も延長せざるを得ない状況になるかもしれません。このような時であっても、このような時だからこそ、皆さんには、自分を高める努力をしてほしいと思います。行動が制約されているので、できることは限られているかもしれませんが、でも、できることはあるはずですよ。教科書をじっくり読んでください。人から教えてもらうのではなく、自ら学ぶ、書物をとおして学ぶ力を育むチャンスです。

そして、「心やさしき社会のリーダー」に必要なことは学び続けることです。人生は学びの連続です。人は学ぶことによって、自分の成長を感じ、人生を豊かにしていくことができます。人は学ぶことによって、社会と関わり、貢献していくことができます。特に若い時代に学んだことは、生涯にわたって皆さんの支えとなるでしょう。

光陵生となった皆さんにもう一つ、期待したいことがあります。今、感染症の脅威が全世界を襲っています。この状況の中で、皆さんが感じていること、考えていることを、自分の得意な方法で表現してください。日記やエッセイ、詩のようにことばで表す、小論文にする、イラストや絵で表す、音楽にする、何でもかまいません、今、皆さんが経験していること、自分の感性で受け止めていること、考えていることを何らかの方法で表現してください。そして、それを継続的に行ってください。何らかの方法で、皆さんと共有できればと思っています。

最後に、「心やさしき社会のリーダー」として、「人」を大切にしてください。今は、皆さん方も含めて、世界中の人々が新型コロナウイルスという脅威にさらされ、大きなストレスを抱えています。目の前にいる人、自分の隣にいる人に思いを届ける、「思いやる」ことによって、労り、励まし合う関係を作っていってほしいと思います。

いずれこの状況は、必ず終息します。しかし、社会が受けたダメージは決して小さくありません。私たちは、それを乗り越えていかなければなりません。「心やさしき社会のリーダー」として、次の時代を担っていくのは、間違いなく皆さんです。これからの3年間、光陵生として、自信と誇りをもって、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

以上を持ちまして、校長のことばといたします。